

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、令和元年10月9日に使用制限となる登録の変更が予定されておりますので、関係機関等へ周知をお願いいたします。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第10331号	タチガレン液剤	ヒドロキシイソキサゾール液剤	三井化学アグロ株式会社
第10332号	タチガレン液剤	ヒドロキシイソキサゾール液剤	ホクサン株式会社

■変更内容及び変更理由

【変更内容（適用削除および今回の使用制限変更にかかるとの部分のみ）】

- ・作物名「稲」、使用目的「登熟歩合向上」を削除する。
- ・作物名「稲(箱育苗)」、「稲(折衷苗代)」及び「稲(畑苗代)」のヒドロキシイソキサゾールを含む農薬の総使用回数を「4回以内(移植前の土壌混和は1回以内、移植前の土壌灌注は2回以内、本田では1回以内)」から「3回以内(移植前の土壌混和は1回以内、移植前の土壌灌注は2回以内)」へ変更する。
- ・作物名「すいか」の本剤の使用回数を「2回以内」から「1回」へ変更する。

【適用表（今回の使用制限変更にかかるとの部分のみ）】

[変更前]

作物名	適用病害虫名 使用目的	希釈 倍数	使用 液量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用方法	ヒドロキシイソキサゾールを含む農薬の総使用回数
稲 (箱育苗)	苗立枯病 (フザリウム菌) 苗立枯病 (ヒシウム菌) 根の生育促進 移植時の発根 及び活着促進 ムレ苗防止	500～ 1000倍	育苗箱(30 ×60×3 cm、使用土 壌約5L)1 箱当り 500mL	は種時及び 発芽後	2回 以内	土壌灌注	4回以内 (移植前の土 壌混和は1回 以内、移植前 の土壌灌注は 2回以内、 本田では1回 以内)
	ごま葉枯病	500倍		は種時	1回		
	苗立枯病 (フザリウム菌) 苗立枯病 (ヒシウム菌) 根の生育促進 移植時の発根 及び活着促進 ムレ苗防止	1000倍	育苗箱(30 ×60×3 cm、使用土 壌約5L)1 箱当り1L	は種時及び 発芽後	2回 以内		
	ごま葉枯病			は種時	1回		
稲 (折衷 苗代)	苗立枯病 (フザリウム菌) 苗立枯病 (ヒシウム菌)	500倍	1L/m ²	は種直後 及び発芽後	2回 以内		

[変更前] (続き)

作物名	適用病害虫名 使用目的	希釈 倍数	使用 液量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用方法	ヒトロキシイキサザ ールを含む農薬 の総使用回数
稲 (畑苗代)	苗立枯病 (フザリウム菌) 苗立枯病 (ピシウム菌)	1000 倍	3 L/m ²	は種直後 及び発芽後	2 回 以内	土壌灌注	4 回以内 (移植前の土 壌混和は 1 回 以内、移植前 の土壌灌注は 2 回以内、 本田では 1 回 以内)
	根の生育促進 移植時の発根 及び活着促進			は種直後			
稲	登熟歩合向上	500 倍	150L/10a	出穂直前～ 出穂期	1 回	散布	4 回以内 (種もみへの 処理は 1 回以 内、移植前の 土壌混和は 1 回以内、移植 前の土壌灌注 は 2 回以内、 本田では 1 回 以内)
		原液	0.3L/10a			空中散布	
		3 倍	0.8L/10a			無人ヘリコプターに よる散布	
すいか	苗立枯病	500～ 1000 倍	3 L/m ²	は種直後	2 回 以内	苗床灌注	2 回以内 (育苗土壌へ の混和は 1 回 以内、苗床へ の灌注は 1 回 以内)

[変更後]

作物名	適用病害虫名 使用目的	希釈 倍数	使用 液量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用方法	ヒトロキシイキサザ ールを含む農薬 の総使用回数
稲 (箱育苗)	苗立枯病 (フザリウム菌) 苗立枯病 (ピシウム菌) 根の生育促進 移植時の発根 及び活着促進 ムレ苗防止	500～ 1000 倍	育苗箱(30 ×60×3 cm、使用土 壌約 5L) 1 箱当り 500mL	は種時及び 発芽後	2 回 以内	土壌灌注	3 回以内 (移植前の土 壌混和は 1 回 以内、移植前 の土壌灌注は 2 回以内)
	ごま葉枯病			500 倍			
	苗立枯病 (フザリウム菌) 苗立枯病 (ピシウム菌) 根の生育促進 移植時の発根 及び活着促進 ムレ苗防止	1000 倍	育苗箱(30 ×60×3 cm、使用土 壌約 5L) 1 箱当り 1L	は種時及び 発芽後	2 回 以内		
	ごま葉枯病			は種時			

【変更後】 (続き)

作物名	適用病害虫名 使用目的	希釈 倍数	使用 液量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用方法	トリロキシメチルを含む農薬 の総使用回数
稲 (折衷 苗代)	苗立枯病 (フザリウム菌) 苗立枯病 (ビシウム菌)	500 倍	1 L/m ²	は種直後 及び発芽後	2 回 以内	土壌灌注	3 回以内 (移植前の土 壌混和は 1 回 以内、移植前 の土壌灌注は 2 回以内)
稲 (畑苗代)	根の生育促進 移植時の発根 及び活着促進	1000 倍	3 L/m ²	は種直後	1 回		
すいか	苗立枯病	500～ 1000 倍				苗床灌注	2 回以内 (育苗土壌へ の混和は 1 回 以内、苗床へ の灌注は 1 回 以内)

【申請者による変更理由】

登録維持に必要な資料整備に経費と時間を要するため。

【本件のお問い合わせ先】

群馬県農政部技術支援課生産環境室植物防疫係

長澤

TEL:027-226-3038

FAX:027-221-8681